

提出年月日 4. 8. 24

受理年月日 4. 8. 24

請願第14

紹介議員 関口忠男

石岡市所有公用車、刈り払機、チェーンソーなどを使用して公益活動を実施する市民団体への貸し出しの実施に関する請願

貴職には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、地球温暖化現象による異常気象は国際連合でも取り上げられ議論されており、2020年10月に環境省は、2050年までに温室効果ガスの排出をゼロにするというカーボンニュートラル宣言を目指すと言いました。

本年の本市の天候は、5月から晴天で高温現象が続き、空き地、公道の路肩の雑草の伸びが早く、草刈りをして夜間に雨が降ると、すぐ雑草が伸びてしまう状況です。

当市においては、平成27年4月1日に石岡市協働のまちづくり条例を施行して、市民の協力を得ながら、魅力的で住みやすい環境のまちにするため、生活環境部が中心となり区長会、各種団体などと連携を強化し、各種事業を実施されて推進しております。

しかし、現在、石岡市は535名の行政職の職員が就労されていますが、市役所職員だけでは限界があると思います。

そのため、石岡市道・集落道路・県道などの路肩の草刈り、道路に伸びた樹木の枝払い、石岡市内の特に観光ルートの道路に捨てられているポイ捨てゴミの回収などを、まちを良くしようという意識が高く、まちづくりに積極的な市民グループにより市民ができる軽微な業務を市民の協力をもらうために、茨城県内の守谷市では平成18年から市所管の公用車の貸し出しを実施しており成果を上げております。

そこで、当石岡市役所においても、閉庁している土曜日・日曜日・祝日における石岡市役所公用車などの市民団体への貸し出しの実施をするようお願いいたします。

【委員長報告要旨】

委員からは、「草刈り機とチェーンソーは、現在もう貸し出しをやっており、公用車の貸し出しについては、要望の請願者以外いないということ、保険についても内容を見直し、費用もかかるということ。また、休日でも必要があれば、回収は行うことを考えれば、現状の請願は採択する必要はないのではないか」との意見や「現状の維持管理のシステムで、日曜祭日等を逆に依頼があったときに対応するほうが、費用対効果その他を含めても、有意義な点多々あるのではないか」との意見や、「今後執行部では、ほかの事例を見ながらどういったもので市民が使いやすくなるのかを検討していただければと思う。」などの意見も出されました。

【結果】

不採択